大東京の美観
最新版説明入

二重橋　玉の宮居の丸の内觀光第一歩、仰ぐ神聖、古松の深翠に榮へて自づから
肅然たらしむ崇高の美（因みに舊態木造を現今の石橋に代へられたるのは明治廿一年）

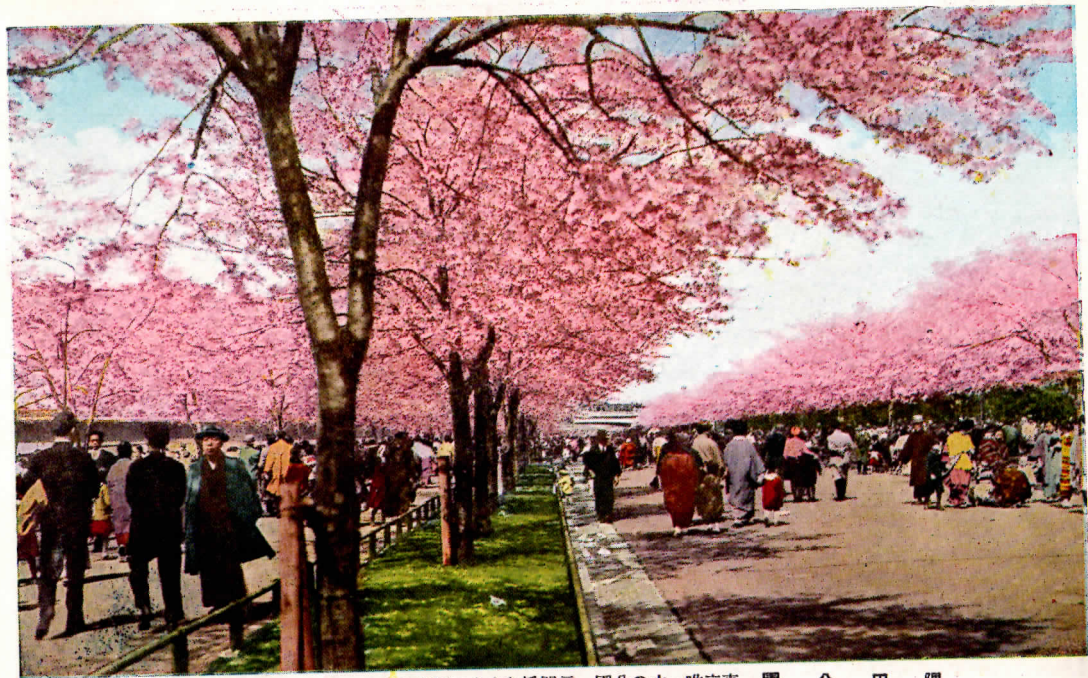
明治神宮南神門・聖域森厳の中に表参道より南神門に至る門は檜素木を用ひ八脚楼門造
りなりこれより拝殿に至る。大御心を偲び奉る畏くも尊けれ　面積約二十二萬坪。

靖國神社　別格官幣大社靖國神社は遠く戊辰の役以來護國の英靈を合祀する聖域
である　春秋二季に大祭あり。祭日は種々の催しものありて頗る雜踏をなす。

楠公の銅像　宮城二重橋前に偉風堂々中外を睥睨して建つ。嗚呼忠臣楠公の像。

乃木邸　護國の神と仰がるゝ乃木將軍夫妻が明治大帝の御跡を慕ひて自刄せられた舊乃木邸は其の後東京市の管理の下に當時の有様を其のまゝ一般の參觀を許されて居ります

浅草観音堂　金龍山浅草寺と稱し奇しくも大震災には災火を免かれた。境内には仁王門、五重之塔あり。本堂は其の後改築されて壮厳を極め参詣者夥しき事日本随一なり。

隅田公園　東京唯一水の公園、言問橋を中心にH型と成し、向島今戸の對岸一帶近代風景の絕好地。西岸に櫻樹多數有り開花期は殊に賑ふ。

肉彈三勇士の銅像　昭和七年二月二十二日朝まだき皇軍進出の血路を開いて廟行鎭の華と散つた江下、北川、作江の三勇士の銅像。芝青松寺山内に建てられ國民崇敬の的となつて居る昭和九年建立。

高輪泉岳寺　常に香華絶えざる赤穂四十七士墳墓の地、外に關係者も葬ふ。寺内には
義士遺物展覧場、上野介義央の首洗池あり。

西郷銅像　上野公園に明治三十年建立以來巍然として聳え立つ、西郷南洲先生の英姿。

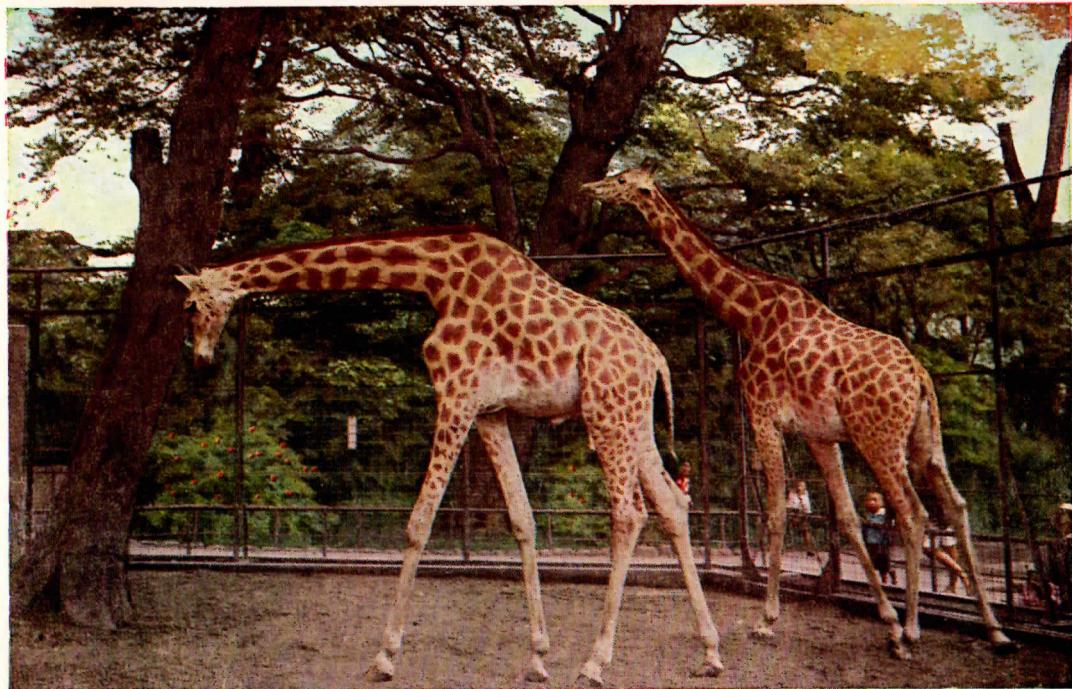
銀座大通り　銀座より新橋の間八町の銀座は帝都第一の繁華街で晝夜都人の好漫步地
兩側の柳の植樹は昔より由緒深く銀ブラ人の氣をやわらげる。

震災記念堂　本所區舊被服廠跡に建立された同所災死者五六、五九八の遺骨を收む大堂宇。毎年九月一日盛大に慰靈祭が行はれる。

歌舞伎座　國劇の王座、國際の殿堂、桃山破風造りの豪壮建築は歌舞伎日本を誇るに相應しい偉容である。

上野動物園　上野動物園は其の面積二萬餘坪、世界あらゆる珍獸奇鳥を集め主なるものはキリン・象・河馬・トラ・ライオン・白熊等其の他種々なるもの數百種の多きに及び東洋一の理想的動物園なり。

日比谷公園　舊第一師團練兵場跡に明治卅六年開園市民散策の好適地、運動場・花園音樂堂・公會堂等あり。二つの池には鳥魚放游し四季に佳し。

國　技　館　大日本大相撲、春、夏、本場所大鐵傘下超満員の盛観を態し、今や角道
黃金時代現出、盛夏の納涼、秋の菊人形又年中行事。

昭和十六年三月二十日印刷
昭和十六年三月三十日發行

東京市下谷區仲御徒町四ノ十
編輯印刷兼發行者 石川徳三郎

東京市下谷區仲御徒町四ノ十
印刷所 松聲堂印刷部

東京市下谷區仲御徒町四ノ十
發行所 松聲堂